

生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）（試行調査）  
実施要領（案）

1. 調査の目的

平成23年度に実施する本調査において信頼度の高い調査結果を得るため、調査方法及び調査項目等の有効性の検証を行うことを目的とする。

なお、本試行調査の結果については、総合福祉部会における議論の参考とするため、同部会に提供するものとする。

2. 調査の方法

調査方法	郵送による配布、回収
調査対象期日	平成22年11月1日現在（予定）
調査期間	平成22年11月中旬から12月中旬（予定）

3. 調査の実施主体

厚生労働科学研究「障害者の生活実態及びニーズ等を把握するための調査手法の開発に関する研究」研究班（主任研究者：平野方紹日本社会事業大学准教授）